

卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択(卒業/保育士/幼稚園教諭)
授業科目名：生涯スポーツ・レクリエーションⅡ		単位数：1単位	担当教員名：安倍大輔
英語表記：Sports and RecreationⅡ		(半期)実技	担当形態：単独
ナンバリング：1017			
科目/系列	/教養科目		
施行規則に定める科目区分 または事項等/教科目	/体育		
【授業の到達目標及びテーマ】			
1. 様々な種目を体験し、ルールを理解することができる。 2. スポーツを通して楽しさや課題の発見を仲間とともに取り組むことができる。 3. 新しいスポーツへの体験を通して、自分だけでなく人に指導する際の能力(伝え方や段階的指導方法)を学習することができる。			
【授業の概要】			
健康の維持・増進とスポーツの関係性を学ぶと共に、競技スポーツとして親しまれている以外のスポーツについてもチャレンジし、取り組んでいく。また、レクリエーションを通して、周りとの協力することやコミュニケーションをとることの重要性を身につけ、生涯スポーツ・レクリエーションスポーツとは何かについて考えていく。			
【学科の卒業認定・学位授与の方針との関連】			関連性
【知識・理解・技能】			
1. 保育・教育に必要な専門的知識を修得している。			
2. 子どもの心身の発達特性や健康について理解している。			
3. 保育・教育の実践的な技能を身に付けている。			○
【思考・判断・表現】			
1. 多面的な視点から問題を解決する対応方策を考えることができる。			○
2. 保育者として実行すべきことを実態に照らして判断し、選択することができる。			
3. 保育・教育の意図やねらいを、保育実践を通して表現することができる。			
【関心・意欲・態度】			
1. 子どもを取り巻く社会の現状に関心を持っている。			○
2. 保育・教育に責任感を持って、協働して取り組もうとする意欲を持っている。			
3. 子どもの権利と最善の利益を尊重する態度を身に付けている。			
【授業計画】		【授業時間外の学習】	
第1回：オリエンテーション、アイスブレイク		・レクリエーションとは何かについて学んでおく。(1時間)	
第2回：レクリエーション①		・アルティメット、ソフトバレーボール、インディアカといったニュースポーツのルールとゲーム展開について学んでおく。(各1時間)	
第3回：アスティメット① ルールの確認と基礎技術		・フットサルとバドミントンについてこれまでの自己の経験を振り返る。ルールおよびゲーム展開について学んでおく。(各1時間)	
第4回：アルティメット② 戦術と技術の試合への応用			
第5回：ソフトバレーボール①ルールの確認と基礎技術			
第6回：ソフトバレーボール②戦術と技術の試合への応用			
第7回：インディアカ①ルールの確認と基礎技術			
第8回：インディアカ②戦術と技術の試合への応用			
第9回：フットサル①ルールの確認と基礎技術			
第10回：フットサル②戦術と技術の試合への応用			
第11回：バドミントン①クリア・サーブ			
第12回：バドミントン②スマッシュ・ドロップ			
第13回：バドミントン③ダブルスの戦術			
第14回：レクリエーション②			
第15回：まとめ			

定期試験：レポート	
【授業の方法】 講義（教室）ならびに体育館での実技、グループ対戦。	
【テキスト】 なし（必要な資料は適宜配布する。）	
【参考書・参考資料等】 授業内で適宜紹介する。	
【学生に対する評価】 授業参画度（10%）、授業内での小レポートの提出（30%）、期末レポート（60%）の総合評価とする。ルーブリック評価を活用する。	
【履修上の注意】 運動着と運動シューズ（内履きスニーカー）を持参・着用の上、参加すること。	
実務経験の有無：無	実務経験：
【実務経験を生かした教育内容】	